

## 全小中学校から力作が寄せられました 第43回町民文化のつどい



3月4日(土)・5日(日)に中央公民館と住民福祉センターで、町民文化のつどいが3年ぶりに開かれました。

オープニングでは、宇美東中学校吹奏楽部の演奏が披露され「久しぶりで緊張したけど、皆さんの前で演奏できたことが嬉しかった」との声が聞こえました。

作品展示の部では、文化サークルの皆さんや町内の小中学生から多くの作品が寄せられ、鑑賞に訪れた皆さんも目を見張っていました。

コロナ禍で開催準備を続けてこられた役員の皆さんは「全小中学校から作品が寄せられてよかった」と話していました。

## 「待ちました!」の喜びの声が 蹴-1グランプリ福岡大会 in 宇美町

3月5日(日)に総合スポーツ公園で「蹴-1グランプリ福岡大会 in 宇美町」が開かれ、議会も大会を盛り上げようと「うみギーンズ」として参加しました。

蹴-1グランプリは、2020年に宇美町とともに町制施行100周年を迎えた宮崎県都農町発祥のスポーツで、サッカーのPK合戦の要領で対戦します。

今回は一般の部32チーム、ジュニアの部5チームが、リーグ戦とトーナメント戦で激戦を繰り広げました。

特別ゲストに、元サッカー日本代表の山下芳輝さん、デフサッカー日本代表GKの松元卓巳さん、アンパティサッカー元日本代表の野間口圭介さんにも参加していただきました。

福岡大学女子サッカー部OGチームの「JOCCERS」からは「ずっと待ち望んでいた大会でとても楽しかったです。来年は優勝を目指します」との感想でした。



うみギーンズと町長率いるドリームチーム



山下芳輝さんと松元卓巳さんによる始球式



「JOCCERS」は、小さなお子さんと一緒に参加



## 心が折れそうな時期を乗り越え 町に賑わいを

新型コロナウイルス感染症の第8波を乗り越えて、いよいよ脱コロナの雰囲気が見えてきました。

さまざまな事業を企画しながらも、度重なる感染拡大で中止に追い込まれましたが、各種イベントも開催できるようになりました。

今後も感染症対策を行いつつ、いかにして町に活力と賑わいを取り戻すかという時期に入ったと思われます。

議会からも、イベント会場に足を運び、共に楽しみながら主催者や参加者の声を聴き、支えていきたいと考えています。

## 3年ぶり脱マスクでの卒業式

この春卒業した中学生は、新型コロナの影響で入学式が行われませんでした。また小学生も修学旅行が県内で行われるなど学校行事に制限の多い学年でした。

卒業式では、運動会や体育会など全員で力を合わせて頑張った思い出が「答辞」や「別れの言葉」に込められ、新たな目標に向かって希望に満ち溢れた児童・生徒たちの顔を見ることができました。



## 原田小学校区コミュニティで<sup>たこ</sup>凧揚げ



3月25日(土)に原田小学校区コミュニティ運営協議会主催の「凧揚げ大会」が開催され、満開の桜が咲く南町民センター芝生広場では、多くの親子連れで賑わいました。

思い思いの凧を揚げて楽しんだ子どもたちからは「久しぶりに走り回れて楽しかった」「桜の花がきれいな広場で凧揚げできて良かった」といった声があがっていました。

運営協議会の赤松会長は「コロナも収束に向かってるので、地域活性化のため住民の皆様が元気になるようなイベントを開催していきたい」と話していました。